

警鐘レポート4 気管切開術後早期のチューブ逸脱・迷入による死亡

事例2

< 事例概要 >

- ・拘束性換気障害、気管支喘息、大腸癌術後の呼吸管理
- ・気管切開術後、手術室から移送中に気管切開チューブからのバックバルブ換気ができなくなった。チューブを再挿入し、バックバルブ換気をしたところ頸部から肩にかけて皮下気腫を認め、帰室から約2時間後に死亡。
- ・死因：換気不全。解剖無、Ai無。